

令和3年5月7日

各ブロック支部長 様
各郡市野球協会長 様

岩手県野球協会
会長 菊池徳男 (公印省略)

岩手県野球協会各種大会における応援方法について

時下、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

未だ新型コロナウイルスの収束が見えない中ではありますが、感染予防対策に努めながら各種大会を開催いただいておりますことに感謝申し上げます。

さて、各種県大会への出場チームの報告をいただいておりますが、併せて応援の方法についても問い合わせをいただいております。

岩手県野球協会では、全日本軟式野球連盟のガイドラインに則り大会運営をして参りますのでご理解くださいますようお願いいたします。

つきましては、別添の「JSBB 感染予防対策ガイドライン」を熟読いただきますとともに、下記のとおり応援方法についてお示ししますので、各チームに周知方よろしくお願いいたします。

記

以下、「JSBB 感染予防対策ガイドライン」より、応援方法について抜粋

・応援者については、観客席が「密」にならないように、一定の距離を保って観戦するように注意喚起を行うこと。(貼り紙をすることやアナウンスで呼びかけるなど。)

又、応援者には、検温の実施や健康チェックシートの記入を求めるなどの対策を講じるようにすること。

運営側では、施設の状況や観客同士の一定の距離を保つことが難しい場合には、無観客での大会実施なども検討いただきたい。なお、その場合は出来るだけ早めに周知すること。

・以下の表は応援方法の可能例（○）、禁止例（×）である。大会実施時の参考にすること。

拍手	○
通常の声援	○（大声や両手をメガホン代わりに使うことは禁止）
タオル等を横に広げて左右に振る	○（振り回すことは禁止）
ハイタッチ	×（手が触れなければ可）
鳴り物の応援	×（ラッパ等の鳴り物を使用しての応援は禁止）
指笛の応援	×
ホイッスル等の鳴り物応援	×
メガホンを打ち鳴らし乍らの声援	×（歓声を抑えてメガホンを打ち鳴らすことは可）
肩組等集団での動きを伴う応援	×（チアリーディングによる応援も不可）

●ご質問をいただいている主な例

Q1 拍手や打楽器など（太鼓・メガホン・ペットボトルなど）を使用しての応援は可能ですか？

A1 可能です。（会場によっては、近隣住民への配慮により禁止する可能性もあります）

ただし、拍手や太鼓の音頭に併せて声を出す応援は禁止です。

Q2 甲子園で行われた応援のように、音楽を流すことは可能ですか？

A2 ラジカセ程度の音量で音楽を流すことは認めます。

ただし、会場によっては、近隣住民への配慮により禁止する可能性もあります。また、大音量の出るスピーカー等を持ち込んで音楽を流すことは禁止します。

Q3 吹奏楽での応援は可能ですか？

A3 観客席ではマスク着用を必須としますので、吹奏楽での応援は禁止です。

※上記は、岩手県大会までの運用となります。東北大会以上の大会については、大会主管協会の指示に従ってください。